

ドイツ・ヴュルツブルク市と 市民友好都市を提携



ヴュルツブルク市長と固い握手を交わしました

4月16日から17日まで、田上市長と板坂市議会議長をはじめとする長崎市訪問団がシーボルトの生誕地ドイツ・ヴュルツブルク市を訪問しました。市民や民間団体が主体となって交流を目指す「市民友好都市」提携調印式が行われ、ローゼンタールヴュルツブルク市長と交流促進を約束しました。

シーボルトが蒔いた種が、新たな交流や友好の芽を出しました。今後も連携を図り、育みます。

■問い合わせ 国際課(☎829-1113)

核兵器廃絶を 世界に訴えました



「核兵器廃絶」の必要性を強く訴えました

スイス・ジュネーブで開催された核不拡散条約(NPT)再検討会議 第2回準備委員会に、4月22日から田上市長が出席。市長は、NGOセッションで、核兵器の非人道性にふれ、核兵器のない世界を実現することだけが、国際社会の永続的な安全を保障するものであることを訴え、今こそNGOと政府が力を結集すべきと呼びかけました。

また、ナガサキ・ユース代表団は、ワークショップやイベントに参加し、各国の若者たちと核兵器廃絶について学び、積極的に議論を交わしていました。

■問い合わせ 平和推進課(☎844-9923)

長崎伝習所「塾」開所式



来年の3月まで調査・研究に取り組みます

5月9日、メルカつきまちで、長崎をよくするために調査・研究や実践活動などを行う長崎伝習所「塾」の開所式を開催しました。開所式には、4塾の塾長・塾生などあわせて約100人が参加。総長の田上市長から塾活動へのエールが贈られました。

開所式後には、塾生同士の自己紹介やこれからの活動計画などについて話し合いました。

■問い合わせ 市民協働推進室(☎829-1125)

夜景観光推進について 協力を固く誓いました



夜景、港町、斜面都市など共通点多く今後の交流が期待されます

4月18日、田上市長と長崎市訪問団はモナコ公国を訪れ、ともに世界新三大夜景に選出されたことを記念し、名誉証明書の交付を受けました。今回の交流を機に、今後は連携を図って夜景観光をPRしていきます。

■問い合わせ 観光推進課(☎829-1314)